

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	地域福祉部会	会議名	第 2 回会議		
日付	令和3年7月16日	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	平野
<主な内容>					
(欠席者)西脇氏、服部氏、伊藤氏、本多氏					
第 1 部 全体会議 「子どもの見守り活動」 実情調査について説明					
第 2 部 部会会議 「子どもの見守り活動」 実情調査のやり方について					
夏休み中(7月21日～8月31日)に学校へ訪問調査、9月17日の役員会で報告。					
コロナ禍であるため学校は来校者をかなり制限しているため2名程度での訪問が良い。					
○訪問者：坪井部会長、中原副部会長					
・ 鶴が台小学校、養護学校の双方に事案の連絡と日程調整を行い2名で訪問する。					
○養護学校					
・ 副校長と教頭先生がいらっしゃるのでどの先生が窓口になるか確認が必要。					
・ 学区は市外も含まれるため、鶴嶺東地区の調査で良いと思われる。念のため確認。					
・ バス利用者の乗降場所は確認した方が良い。					
・ 通学路は学校が持っている地図を確認させてもらえると良い。					
○報告書の作成について					
・ 全体で報告書をまとめる場合には学区の境は何色、通学路は何色、危険個所はこのマークなど統一できていた方が分かりやすいので役員会で要望した方が良い。					
○その他					
・ 千葉の事故があったため調査時期としては良いと思う。					
・ 子どもの見守りは交通事故だけではなく、拉致なども増加傾向にあるため、そういった危険が考えられる場所も確認できると良い。					
・ 学校訪問時に確認が必要と思われる内容があった場合には部会長か副部会長に連絡。					
・ 次回より役員会後にある程度話し合う内容が分かるため、それを踏まえ次第を作成。					
・ 部会長より福祉部会の活動としてコロナ禍でも活躍してくださっている方に何かしらかたちでエールを送れると良いので考えてみてもらいたい。					
<次回の予定・内容>					
11月19日 全部会					
内容は役員会後に決定					
<その他>					

以下に報告願います

森谷会長 〒253-0084円蔵1350 または
松本書記 〒253-0087下町屋3-7-18 matsumoto3888@gmail.com